

三菱自動車、『ランサーエボリューションIX MR』(GSR/RS)及び『ランサーエボリューションワゴン MR』(GT/GT-A)を発売

三菱自動車は、高性能4WDスポーツセダン『ランサーエボリューションIX MR』(GSR/RS、¥2,856,000～¥3,622,500、消費税込み)及び高性能4WDスポーツワゴン『ランサーエボリューションワゴン MR』(GT/GT-A、¥3,412,500～¥3,486,000、消費税込み)を、8月29日(火)から全国の系列販売会社より発売する。尚、車名に冠した「MR」とは、Mitsubishi Racingの略であり、同社の最高峰スポーツモデルに与えられる名称で、同車種で冠するのは04年2月に発売した『ランサーエボリューションVIII MR』以来、2度目となる。

『ランサーエボリューション』は92年10月に初代が登場して以来14年目を迎えるが、今回のセダン及びワゴンの両モデルは、オンロードでのスポーツドライビングに特化させた第3世代の集大成モデルという位置づけであり、名機と称されてきた4G63型2L DOHCインタークーラーターボエンジンを搭載する最終モデルとなる。エンジンではターボチャージャーなどを改良していっそうレスポンスを高めたほか、EIBACH(アイバツハ)社製スプリングを従来のBILSTEIN(ビルシュタイン)社製ショックアブソーバーと組み合わせた上でローダウンも含めたチューニングを実施。さらにスーパーAYC(*1)の制御をよりスポーティな方向にチューニングすることで、特にオンロードでのスポーツドライビング時の運転操作に対して忠実で優れたハンドリング性能を実現。“意のままの操縦性”と“卓越した安定性”を追求するオール・ホイール・コントロール(AWC)思想を、いっそう推進している。

『ランサーエボリューションIX MR』は、6速マニュアルトランスミッションを搭載して日常走行からスポーツドライビングまで快適に対応する「GSR」、5速マニュアルトランスミッションを搭載してモータースポーツ競技に必要な装備のみ標準装備としてメーカーオプションを充実させた「RS」の2グレードの設定とし、『ランサーエボリューションワゴン MR』は、6速マニュアルトランスミッションを搭載してスポーツドライビングを心ゆくまで楽しめる「GT」、スポーツモード付き5速オートマチックトランスミッションを搭載してイージードライブからスポーツドライビングまで幅広く対応する「GT-A」の2グレードの設定とした。

(*1)スーパーAYC

後輪の左右タイヤに均等に伝えている駆動力を、電子制御で片側にトルク移動させ、ヨーモーメントをコントロールするシステム。路面状況はハンドリング、横Gなどを感知し、遊星ギヤと増減速ギヤでアクティブに左右へ駆動力配分を行う。

また、LSD効果によりトラクション性能も向上し、高い旋回性能を発揮する。



ランサーエボリューションIX MR GSR



ランサーエボリューションワゴン MR GT

1. 商品概要

(1)『ランサーエボリューションIX MR』(GSR/RS)

i. エンジン

- ・ MIVEC(連続可変バルブタイミング)(*2)を最適化させたほか、ターボチャージャーのタービンホイール材質をインコネル(ニッケルクロム系合金)からチタンアルミ合金として、コンプレッサーホイール入口径を縮小させたことと合わせ、レスポンスを向上。最高出力及び最大トルクの数値上は変更ないものの、発進加速においては従来モデルを上回る動力性能を実現した。
- ・ 従来モデルの一部(「GT」「RS」)で標準装備としていた、チタンアルミ合金製タービンホイールとマグネシウム合金製コンプレッサーホイールを組み合わせた、より高性能なターボチャージャーは、今回は「GSR」「RS」ともメーカーオプション設定とした。
- ・ 従来モデルと同様、最高出力は206kW(280PS)/6,500rpm、最大トルクは6MT搭載の「GSR」では400N・m(40.8kg-m)/3,000rpmとし、モータースポーツ競技のベース車両となる5MT搭載の「RS」では407N・m(41.5kg-m)/3,000rpmを発揮させている。
- ・ 10-15モード燃費は、「GSR」で10.0km/L、「RS」では9.9km/L。また、いずれも平成12年排出ガス規制に適合している。

(*2)MIVEC

エンジン回転数や負荷に応じて吸気バルブの開閉タイミングを連続的に可変させるシステム。

吸気カムシャフト側スプロケットに内蔵された油圧機構により、スプロケットに連結した吸気カムシャフトの位相を遅角・進角させ、吸気バルブの開閉タイミングを制御。高回転域では充填効率を高めて高出力を確保するとともに、低回転域では燃焼を安定させ、燃費と排出ガス性能も改善。

全域で高性能を実現している。

ii. シャシー

- ・ しなやかな特性をもつEIBACH社製コイルスプリングを、従来品よりも高目のスプリングレートで採用。これをBILSTEIN社製ショックアブソーバーと組み合わせることで減衰力を最適化することで、穏やかな挙動と優れた接地性を実現して、ドライバーの操作に忠実で素直なハンドリング性能を実現した。さらに、車高を約10mmローダウンさせることで、走行安定性とコーナリング性能を向上させている。(「RS」はメーカーオプション設定)
- ・ サスペンションシステムの改良に合わせて、電子制御4WDシステムであるスーパーAYCの制御をよりスポーティな方向にチューニング。左右後輪の駆動力制御量を約10%増大させることで、違和感なく、オンロードにおける旋回性能をさらに向上。また、サスペンションチューニングとあいまって、リヤがインリフトする場合や左右で路面状況が異なる場合などでのトラクション性能も向上させている。

iii. エクステリア

- ・ フロントバンパー左右下部のエアダム形状を若干下方に延長することで、車体下面へ流入する気流を減少させ、空気抵抗の低減とフロントリフトのさらなる低減を実現した。また、その左右両側面に設けた凹形状によって、車体側面の気流を意図的に剥離させることで、ホイールハウス内にこもる空気を効果的に排除している。
- ・ ボディカラーは、「GSR」をクールシルバーメタリック、ホワイトパール、ミディアムパーブリッシュグレーマイカ、レッドソリッドの4色展開として、「RS」はホワイトソリッド、レッドソリッドの2色展開とした。
- ・ 「GSR」に標準装備のENKEI社製17インチ軽量アルミホイールは同サイズながら従来品よりも明るいシルバー色に変更、また「GSR」「RS」ともメーカーオプション設定のBBS社製17インチ鍛造軽量アルミホイールは、新たに金属の素材感のあるダイヤモンドブラッククリア塗装として、プレミアム感を高めた。
- ・ リヤドアとリヤウインドウのプライバシーガラスを標準装備とした。(「RS」は除く)
- ・ 光沢のある赤字の『MR』エンブレムを、トランクリッドに採用した。

iv. インテリア

- ・ インストルメントパネルオーナメントとセンターパネルは、深みのあるピアノブラック塗装としてプレミアム感を演出した。また、インナードアハンドル、エアコンエアアウトレットノブをメッキ塗装とした。(「RS」は除く)
- ・ フロントドア開口部下面には、「LANCER Evolution」ロゴ入りのアルミ製スカッププレートをあしらった。(「RS」は除く)
- ・ アルカンターラと本革を組み合わせたRECARO社製フロントフルバケットシートには、アクセントとしてレッドステッチを追加した。また、アルカンターラとプロテインレザーを組み合わせたリヤシートも同様にレッドステッチを追加して統一している。(「RS」はフロントシートのみメーカーオプション設定、リヤシートは除く)

- ・6スピーカー(ハーネス付き)を標準装備とした。「RS」は除く

(2)『ランサーエボリューションワゴン MR』(GT/GT-A)

i. エンジン

- ・『ランサーエボリューションIX MR』と同様、6速マニュアルトランスミッション搭載車の「GT」は、MIVEC(連続可変バルブタイミング)を最適化させたほか、ターボチャージャーのタービンホイール材質をインコネルからチタンアルミ合金として、コンプレッサーホイール入口径を縮小させたことと合わせ、レスポンスを向上させた。5速オートマチックトランスミッション搭載車の「GT-A」は従来からの変更なし。
- ・最高出力及び最大トルクは、従来から変更なし。「GT」は206kW(280PS)/6,500rpm、392N・m(40.0kg-m)/3,000rpm、「GT-A」は200kW(272PS)/6,500rpm、343N・m(35.0kg-m)/3,000rpm)
- ・10-15モード燃費は、「GT」で10.0km/L、「GT-A」では8.3km/L。また、いずれも平成12年排出ガス規制に適合している。

ii. エクステリア

- ・『ランサーエボリューションIX MR』と同様、フロントバンパー左右下部のエアダム形状を若干下方に延長することで、車体下面へ流入する気流を減少させ、空気抵抗の低減とフロントダウンフォースの強化を実現した。また、その左右両側面に設けた凹形状により、車体側面の気流を意図的に剥離させ、ホイールハウス内にこもる空気を効果的に排除している。
- ・ボディカラーは、「GT」「GT-A」とも、クールシルバーメタリック、ホワイトパール、ミディアムパーブリッシュグレイマイカ、レッドソリッドの4色展開とした。
- ・『ランサーエボリューションIX MR』と同様、メーカーオプション設定のBBS社製17インチ鍛造軽量アルミホイールは、金属の素材感のあるダイヤモンドブラッククリア塗装として、プレミアム感を高めた。
- ・『ランサーエボリューションIX MR』と同様、ヘッドランプのエクステンション部をダーククリア塗装として表情を引き締めた。
- ・光沢のある赤文字の『MR』エンブレムを、トランクリッドに採用した。

iii. インテリア

- ・『ランサーエボリューションIX MR』と同様、インストルメントパネルオーナメントとセンターパネルは、深みのあるピアノブラック塗装としてプレミアム感を演出した。また、フロントドア開口部下面には、“LANCER Evolution”ロゴ入りのアルミ製スカッフプレートをあしらった。
- ・アルカンターラと本革を組み合わせたRECARO社製フロントフルバケットシートには、アクセントとしてレッドステッチを追加した。また、アルカンターラとプロテインレザーを組み合わせたリヤシートも同様にレッドステッチを追加して統一している。

2. 販売概要

(1)販売目標台数

『ランサーエボリューションIX MR』、『ランサーエボリューションワゴン MR』(GT/GT-A)
合計1500台

(2)取り扱い販売会社

全国の系列販売会社

(3)メーカー希望小売価格(全国統一、車両本体、消費税込)

| 車種 | グレード | エンジン | トランスミッション | メーカー希望小売価格 |
|----------------|------|------------|--------------------|------------|
| ランサー | GSR | 2.0L MIVEC | 6MT | ¥3,622,500 |
| エボリューションIX MR | | ターボ | | |
| | RS | | 5MT | ¥2,856,000 |
| ランサー | GT | | 6MT | ¥3,486,000 |
| エボリューションワゴン MR | | | | |
| | GT-A | 2.0L ターボ | 5AT (スポーツモード付き) | ¥3,412,500 |

